

【 説明文教材の系統表 】 低学年

学 年		1 年			2 年			
学期		1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期		3 学期
単元		順序に気をつけて読もう	くらべてよもう	ちがいをかんがえてよもう	読んでわかったことをまとめよう	読んで考えたことを書こう	読んで、せつめいのしかたを考えよう	知っていることとつなげて読もう
教材名		「いろいろなくちばし」	「じどう車くらべ」	「どうぶつの赤ちゃん」	「たんぼぼのちえ」	「どうぶつ園のじゅうい」	「しかけカードの作り方／おもちゃの作り方」	「おにごっこ」
ねらい		説明の順序や内容を考えながら読み、自分の経験と結び付けて、感想をもつことができる。	知識を得るために、順序を考えながら、内容の大体を読み、文章の中の中の大事な言葉や文を書き抜くことができる。	順序などを考えながら内容の大体を読み、文章の中の大事な言葉や文章を書き抜くことができる。	時間の順序や理由づけの言葉に着目し、説明的文章を読むことができる。	時間的な順序や事柄の順序を考えながら読み、感想をまとめることができる。	手順や事柄の順序などに気づき、写真と文を照応させながら読むことができる。	説明的文章を自分の経験と結び付けて読むことができる。
単元を貫く言語活動		くちばし図鑑をつくろう	じどう車パンフレットをつくろう	どうぶつの赤ちゃんクイズをしよう	たんぼぼだよりを作る	レポーターになって係りの仕事を紹介する	読んで、説明の仕方を考える	仲良し遊び事典を作る
5つの言語意識	相手	学級のみんなに・司書先生に	学級のみんなに(全校のみんなに)	新1年生に	学級のみんなに(全校のみんなに)	おうちの人に	学級のみんなに	全校のみんなに
	目的	「くちばしをどうする」の文型で説明するために	「仕事」に合った「つくり」を説明するために	違いを比べながら読み、感想を伝えるために	読んでわかったことを伝えるために	係りの仕事やわけが、聞く人に伝わるように	見る人に伝わるような、おもちゃの作り方の説明書を書くために	思いや考えが聞く人に伝わるように
	場面	発表する「くちばし図鑑」で	説明するための「じどう車パンフレット」で	「おまねき会」で	「たんぼぼだより」発表会で	ぼく・わたしのしごとせつめい会で	単元のまとめで	単元のまとめで
	方法	説明の文をもとに動作化や話し合いをして	3例でつかんだ「仕事」と「つくり」をもとに	時間の経過や様子を比べることを活かして	様子とわけを考えながら読みとったことを活かして	順序を考えて読みとったことを活かして	手順や事柄の順序に沿って、写真と文を対応させて読んだことを活かして	知っていることを思い出して、読みとったことを活かして
	評価	「問い」と「答え」の文で書いて伝えているか	「仕事」に合った「つくり」を説明する文を書いているか	生まれた時と大きくなる様子を区別して、クイズを出しているか	考えたことをまとめたことを伝えているか	順序に気をつけて、紹介文を書いているか	説明のこつを整理し、まとめているか	自分の経験と比べて、思いや考えを書いているか
段落		形式段落15(15文)1段落1文 意味段落3	形式段落9(12文)1段落2文 意味段落4	形式段落7(17文)1段落2～3文 意味段落3	形式段落10 意味段落6	形式段落7 意味段落7	形式段落5 全体が4つのまとまりにわかれる	形式段落6 意味段落6
文章構成		<div>事例①<div>形形容問くののえいちわけけ21の形</div></div> <div>事例②<div>形形容問くののえいちわけけ21の形</div></div> <div>事例③<div>形形容問くののえいちわけけ21の形</div></div>	<div>事例①<div>作作りりリス21や乗用車の仕事</div></div> <div>事例②<div>作作りとりラックの仕事</div></div> <div>事例③<div>作作りりレーン車の仕事</div></div>	<div>事例①<div>大生ライクなたん様子</div></div> <div>事例②<div>大生しまくなたま様子</div></div> <div>活用<div>大生カンガたる様子</div></div>	<div>はじめ①前書き 話題提示</div> <div>中・二②③事例1</div> <div>中・三④⑤事例2</div> <div>中・四⑥⑦事例3</div> <div>中・五⑧⑨事例4</div> <div>おわり⑩まとめ</div>	<div>はじめ①仕事の紹介</div> <div>中・二②</div> <div>中・三③</div> <div>中・四④</div> <div>中・五⑤</div> <div>中・六⑥</div> <div>おわり⑦まとめ</div>	<div>①前書き 話題提示</div> <div>②材料と道具</div> <div>③①～⑤ 工程ごとの 作り方</div> <div>④使い方</div>	<div>はじめ①問題提起</div> <div>中・二②③事例1</div> <div>中・三④⑤事例2</div> <div>中・四⑥⑦事例3</div> <div>中・五⑧⑨事例4</div> <div>おわり⑩まとめ</div>
学ばせたいこと	思考	○因果関係(くちばしの形→わけ) 「これはなんのくちばしでしょう」 (問いを表す文型に着目)	○因果関係(自動車の仕事←作り)「しごと」と「つくり」を読み分ける ○比較(共通の観点で読む)	○順序(時間的順序) ○比較(動物の特徴の違いを等を考えながら読む)	○順序(時間的順序) ○因果関係(様子→わけ) 「～のです」「～からです」 (理由を表す文末表現に着目)	○時間や事柄の順序 ○因果関係(仕事→わけ)	○手順や事柄の順序 ○叙述と写真と照らし合わせる	○順序 ○経験と比較する ○因果関係(遊び方→わけ)
	表現の仕方	○問いの文「～でしょう。」 ○答えの文「これは～です。ます。」 ○様子を表す描写 「するどくどがった」「ふとくて」(形態) ○「そして」	○問いと答えの文「～しごとをしています」「～につくってあります」「～になっています」 ○文相互の関係「そのために」 ○様子を表す描写「しっかりとしたあし」(比喩)	○問いと答えの文「生まれたときは、～です」「～になります」 ○時間的順序「生まれたとき」「2カ月くらい」「1年ぐらい」「つぎの日には」 ○様子を表す描写「～ぐらい」(大体の程度)「もう」(強調)「たった」(短さ)	○様子を表わす文「～、ます。」「～ありません。」 ○わけを表す文「～のです、～からです」(文末表現) ○考えたことを表す言葉 ○順序を表す言葉	○時間や順序を表す言葉 ○わけを表す言葉 ○文末表現による違い 「～です」「～ます」「～ました」	○手順を示す接続語 「まず、つぎに、それから、こんどは、さいごに、これで」 ○見出しの言葉	○問いの文「～でしょう」 ○動きを表す言葉「にげる」「行く」「つかまえる」
	用語	説明文・「問い」の文・「答え」の文 文の終わり方	説明文・「問い」の文・「答え」の文 文の終わり方	説明文・「問い」の文・「答え」の文 文の終わり方	はじめ、中、終わり、順序、わけ、考えたこと	はじめ、中、終わり、順序、わけ、	順序、見出し	はじめ、中、終わり、順序、わけ、比べる
関連教材		「じどう車くらべ」1上 「どうぶつの赤ちゃん」1下 ☆観察記録(説明の仕方・様子を表す言葉):生活科	「どうぶつの赤ちゃん」1下 ☆学習のまとめ(説明の仕方):生活科	「たんぼぼのちえ」2上 「ありの行列」3上 ☆成長記録(説明の仕方):生活科	「どうぶつの赤ちゃん」1下 「イルカのねむり方、ありの行列」3上 ☆観察、栽培、飼育(説明の仕方・様子を表す言葉):生活科	「じどう車くらべ」1下 「どうぶつの赤ちゃん」1下 「イルカのねむり方、ありの行列」3上 「すがたをかえる大豆」3下 「かるた」3下	「くちばし」1上 「すがたをかえる大豆」3下 「かるた」3下	「じどう車くらべ」1下 「イルカのねむり方、ありの行列」3上 「すがたをかえる大豆」3下 「かるた」3下
意識させるキーワード		・どうしてかという、～だからです ・～でわかります	・～しごとをしています・そのために・～つくってあります～になっています	・「じぶんでは～ません」(否定)と「じぶんで～できます」(肯定)	わけ、順序	わけ、時間、順序	順序、まず、つぎに、それから、こんどは、さいごに、これで	わけ、順序、比べる
筋道を立てて説明する		話型にそって「訳」を話すことができる。	簡単な構成を考えて、「仕事」と「つくり」を説明できる。	条件にあった説明の文を書いたり、説明したりできる。	順序を考えて、様子とわけを読み分けて説明する。	獣医の仕事を根拠や理由とともに述べる。	説明のこつを整理しまとめる際に、筆者の説明の工夫をもとに根拠と理由を挙げて説明する。	経験と比較しながら考えた遊びを、根拠や理由とともに述べる。
単元まるごと活用						「たんぼぼのちえ」を題材に、時間的な順序や事柄の順序を考えながら読み、感想をまとめて「たんぼぼのちえ」について紹介する文章を書く。		「じどう車くらべ」を題材に、自分の経験と比べて、思いや考えを書いて発表する。
その他		鳥のくちばしずかん「たべる・はこぶ・つくる」を見る	はたらくじどう車スーパーずかんを読む	ちがいがわかる写真絵本シリーズ「どうぶつの赤ちゃん」を読む	たんぼぼに関する本を読む たんぼぼの観察をする	「どうぶつえんガイド」「ぼっか・ぼかだいすきおさるさん」、動物に関する本を読む	「てじなでだましっこ」「あやとりいととり」「朝ごはんをつくろう」「おりがみとあきばこでどうぶつえん」を読む	遊び方に関する本を読む 仲良し遊び事典を使った遊びをする